

平成 30 年度事業計画

月	事業内容
4 月	<p>＜春の火災予防運動用ポスターの購入・配布＞ 春の火災予防運動 4 月 20 日～4 月 30 日 防火ポスターを購入し、全会員に配布する。</p>
5 月	<p>＜役員会・総会・懇親会＞ 5 月 21 日（月）ロイトン札幌 ○第 1 回役員会 ○総会 なお、会員の親睦を図るため、総会終了後に懇親会を開催する。</p>
6・7 月	<p>＜救命講習会＞（札幌危険物安全協会と合同開催） 6 月及び 7 月中、計 10 回開催（実施場所選定中） 応急手当の知識と技術に関する講習（心肺蘇生、AED の使用法、止血法、気道異物など）を実施する。</p>
8 月	<p>＜避難訓練ファイルの配布＞ 新 1 年生の防火・防災意識を高めるため、市内の小学 1 年生（約 15,000 人）に対し避難訓練の方法を示した「防火・防災クリアファイル」を配布する。</p> <p>＜防火管理セミナー＞ 8 月下旬 道新ホール 防火管理に関する制度などの実務的な内容（消防法令改正情報、防火管理者の責務など）についてセミナーを開催する。</p>
9・10 月	<p>＜防火管理技能講習会＞ 9 月下旬及び 10 月上旬、計 4 回開催 （消防学校・コンベンションセンター） 屋内消火栓等による消火訓練、通報、避難訓練や火災実験による火災発生メカニズム、消防用設備の取扱について、実技や実体験を主眼とした講習会を実施。</p>

10月	<p><秋の火災予防運動用ポスターの購入・配布> 秋の火災予防運動 10月15日～10月31日 防火ポスターを購入し、会員に配布。</p>
11月	<p><教養セミナー>（札幌危険物安全協会と合同開催） 11月上旬 実施場所選定中 様々な分野で活躍する著名人から講師を選定し、人材育成など各会員事業所における業務に役立つ内容のセミナーを開催する。なお、会員の親睦を図るため、セミナー終了後に懇親会の開催を企画する。</p>
	<p><総務・事業・広報委員会開催> 11月中 ロイトン札幌 総務・事業・広報の各委員会を開催し、平成31年度の事業案及び予算案を検討し、役員会に諮る内容を検討する。</p>
	<p><クリーンキャンペーン> 歳末の繁忙期を前に、会員事業所において点検表による一斉自主防火点検を実施し、市内各会員事業所へのポスター、ステッカーを掲示し、防火意識の向上を図る。</p>
12月	<p><防火カレンダーの作成・配布> 月ごとに火災予防の留意点をテーマにしたカレンダーを作成し各会員へ配布する。</p>
2月	<p><防火管理実務講習会> 2月下旬 わくわくホリデーホール 防火・防災に関する講演及び防火管理者実務に即した内容を盛り込んだ講習会を実施する。</p>
3月	<p><第2回役員会の開催> 3月上旬 ロイトン札幌 平成30年度事業実施結果（中間）及び収支決算（見込み）報告、平成31年度事業計画（案）及び予算（案）について審議する。</p>

通年事業

	事 業 内 容
通年	<p><ホームページ・Eメールによる情報提供> ホームページ・Eメールを活用して会員への情報提供や各種事業の案内等を行う。随時、Eメール会員登録を促進する。</p>
	<p><青少年育成事業への協賛> 各区で活動している10少年消防クラブ協議会に対して、一律7万円を助成する。なお、ホームページの会員専用ページに少年消防クラブが発行する会報誌を掲載し、会員に対して少年消防クラブ活動の周知を図る。</p>
	<p><コンビニ決済による会費徴収> 会費納入の利便性及び徴収事務の効率化を図るために、コンビニ決済を活用した会費徴収を実施する。</p>
	<p><会員事業所認定制度> 従前の表彰制度に代わり、防火管理に力を入れている会員事業所に対し、法令遵守の状況や事業への参加状況など一定の基準により認定書を交付し、会員事業所における防火管理意識の高揚を図る。</p>
	<p><事業協賛> 地域貢献として、各区消防署や防火委員会等が地域を捉えて実施している防火啓発等に対し、各区1事業、10万円を上限として協賛する。(協賛事業は別紙のとおりを予定している。)</p>
	<p><DVD貸出> 各会員事業所における研修等で使用する防火管理に関するDVDを会員事業所に貸出しする。</p>
	<p><札幌防火管理者協会のPR及び入会促進> 各種行事等において協会の活動についてPRを実施する。</p>
	<p><訓練資機材貸出> 各事業所の訓練及び研修用として、協会所有の資器材の貸出を行う。</p>